



Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

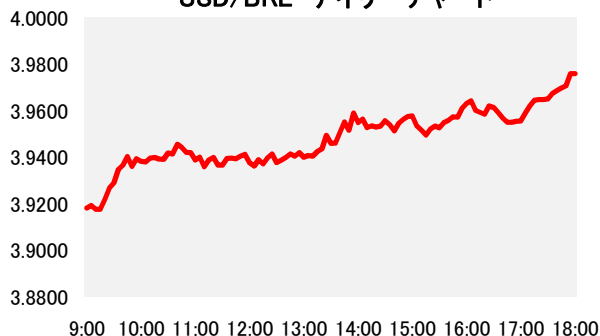
			7月30日	7月31日	8月1日	8月2日	8月5日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7910	3.8110	3.8400	3.8890	3.9760	+0.0870
	BRL/JPY	Spot	28.650	28.530	27.95	27.42	26.65	-0.77
	EUR/USD	Spot	1.1155	1.1078	1.1083	1.1109	1.1204	+0.0095
	USD/JPY	Spot	108.61	108.76	107.33	106.58	105.96	-0.63
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	5.509	5.551	5.583	5.455	5.519	+0.064
	Future	1Year(p.a.)	5.398	5.422	5.342	5.385	5.473	+0.088
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.625	2.894	2.746	2.707	2.709	+0.002
	USD	1Year(p.a.)	2.543	2.688	2.608	2.592	2.515	-0.077
株式	Bovespa指数		102,932.80	101,812.10	102,125.90	102,673.70	100,097.80	-2,575.90
CDS	CDS Brazil 5y		126.70	126.93	126.93	131.64	142.52	+10.88
商品	CRB指数		178.344	178.526	172.804	173.355	171.486	-1.87

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

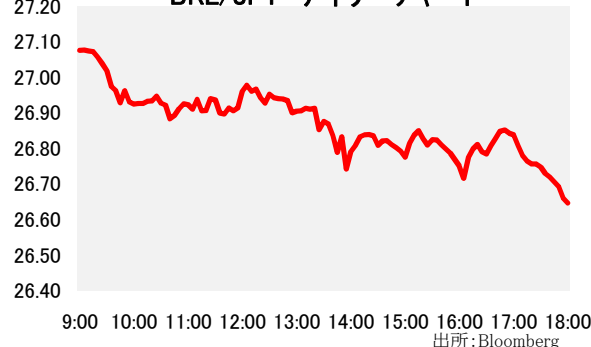
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
マーケット・ブラジルPMIサービス業	--	52.20	48.20
マーケット・ブラジルPMIコンホジット	--	51.60	49.00
(米)マーケット米国サービス業PMI	52.20	53.00	52.20
(米)マーケット米国コンホジットPMI	--	52.60	51.60
(米)ISM非製造業指数	55.50	53.70	55.10

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

(特になし)

4. トピックス

- 本日のレアルは前週末比下落。前週に米トランプ大統領が第4弾の対中国制裁を発動する意向を明らかにしたことに對して、この日中国側が対抗措置を表明。中国商務省は中国企業が米農産品の新規購入を停止したと発表したほか、1ドル7円を超える人民元安を容認。こうした一連の措置に對してトランプ大統領は「為替操作」だと非難するなど対立の様相を強めた。米中貿易摩擦の激化を受けて、米国のダウ工業株30種平均が今年最大の下げ幅を記録するなど株式市場は全面安の展開となり、為替市場では円に逃避需要が集まる一方、ドルとレアルは揃って大幅軟化した。レアルは日中高値となる3.9290で寄り付いた後、下落を続けこの日の安値となる3.9760でクローズした。
- 5日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2019年の経済成長率予想は前週比横ばいの0.82%に据え置かれ、2020年も2.10%と前週比不変だった。インフレ率予想も2019年、2020年ともに夫々3.80%、3.90%で据え置かれたほか、年末の為替レートについても2019年、2020年ともに夫々3.75、3.80で据え置かれた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に對しての意図を有していません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図していません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っていません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。